Cルート
（約80分コース）

周辺案内図

ぶらり川めぐり（乗船場は中央公民館の裏にあります）
「ぶらり川めぐり」は、風を感じる遊覧船で六軒川、弁天川、手賀川をめぐる小さな船旅です。これらの川の周辺には様々な水鳥や魚などが生息しており、季節ごとに様々な表情を見せています。のどかな風景を見ながらゆったりと楽しむことができる水上散歩です。
毎月第1・3土日運航/お問い合わせ/印西市観光情報館　0476-45-5300

鳳谷五郎碑　おおとりたにごろうひ
六軒は、元来相撲の盛んな土地柄で、伝統的な水神相撲が昭和40年代初めまで続けられていました。

六軒厳島神社・水神社　ろっけんいつくしまじんじゃ・すいじんじゃ
「六軒の弁天様」は厳島神社と水神社の合祀ですが、厳島神社の祭神は、市杵島姫命（いつきしまひめ）で航海・芸術の守護神です。
、水神社の祭神は、罔象女神（みつはのめのかみ）で、元来、火災を除去する鎮火神でしたが、のちに水に関わる神と混同され、ミズチ（八岐大蛇：やまたのおろち）・龍・蛇などの動物が水神の化身と考えられるようになりました。
境内の入口には、青面金剛や庚申塔など19基の石碑と銀杏の大木、平成7年に再建された石の鳥居があります。それをくぐると、平賀村（当時）の花島山から遷座した印西大師三十八番の小堂もあります。
このほか本殿の左右には稲荷神社と三峯神社、咳神社の小祠があります。
写真右：水神宮と刻まれており、明治43年に船運中によって建てられたものです。

吉岡まちかど博物館　よしおかまちかどはくぶつかん
吉岡まちかど博物館は、江戸時代の頃より木下河岸で河岸問屋を営んでいた吉岡家が、明治24年に建てたもので、傷みがひどかったこの土蔵を吉岡家のご理解のもと、木下まち育て塾・東京電機大学及び、多くの市民の協働により、平成16年10月に「吉岡まちかど博物館」として再生、第1土曜日に開館、一般公開しているものです。

貝化石灯籠　かいかせきとうろう
国指定天然記念物「木下貝層」と同じ貝化石で造られた燈籠が竹庭にある。三足で貝化石造りの燈籠では「県下随一」必見です。